



各 位

富山県立大学地域連携センター所長

神 谷 和 秀

富山県立大学生物・医薬品工学研究センター所長

加 藤 康 夫

第1回地域連携公開セミナー

(生物・医薬品工学研究センターセミナー) の開催について

今回は生物・医薬品工学研究センターセミナーを地域の方々に公開いたしますので、皆様多数ご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

[日 時] 令和4年10月21日(金) 14時40分～16時20分

[演 者] Professor Emeritus Dr. Manfred Schneider
(Bergische University of Wuppertal, Germany)

[演 題] Biodegradable Cationic Lipids for Gene Transfer in Eukaryotic Cells
Molecules useful for the Development of Antiviral vaccines using mRNA?
(生分解性カチオン性脂質による真核細胞への遺伝子導入- mRNAを用いた
抗ウイルスワクチン開発への期待)

[実施形式] 生物・医薬品工学研究センター 共同会議室 (K115)、Zoom 併用

[参 加 料] 無料 (※ 事前の申込みが必要です)

[申込方法] E-mail または FAX にて下記宛ご連絡ください。

[連絡先] 〒939-0398

富山県射水市黒河 5180

富山県立大学生物・医薬品工学研究センター

担当: 浅野泰久

Tel 0766-56-7500 (内線 1530)

E-mail: asano@pu-toyama.ac.jp

FAX: 0766-56-2498

[講演要旨]

我々は、ドイツ・ベルリンのマックス・デルブリュックセンターと協力し、主に腫瘍細胞やヒト平滑筋細胞などの真核細胞に DNA プラスミドを形質転換する遺伝子治療に関する研究を行ってきた。このために、新しい生分解性脂質から作ったリポソーム（ナノ粒子）を用いることで、高い形質転換効率が得られると同時に、細胞は高い生存率を示し、その結果、毒性も低くなるなどの有望な成果が得られた。このような非常に優れた結果から、これらの脂質を用いて mRNA を細胞内に輸送し、新しいワクチン開発に展開することも大いに期待される。